

あすなる俳句会 十二月句会報告

- ① 雪の夜は羽化登仙の夢を見る
- ★② 今朝の冬南天の実も赤赤と
- ★③ そばの実を包みて降るかこぬか雨
- ★④ 我也また魚鳥の裔か冬の雷
- ⑤ 小春日に舞う落葉無くうつつらと
- ★⑥ 湯船といふ船で漕ぎ出す冬の夜
- ★⑦ 荷造りに菊花一輪そつと入れ
- ★⑧ 臭いものに蓋する習ひ冬帽子
- ★⑨ 縁側に切干しつくる母の居り
- ★⑩ 銀杏の木老若男女手をつなぎ
- ★⑪ 草紅葉誰を探すや迷い蝶
- ★⑫ 老猫の背で受けとめる小春かな
- ★⑬ 川霧や朝焼け包み走り行く
- ⑭ やつでにも小春日和や蜂が舞う

(二〇一三年二月八日、前橋文学館にて。)

★は特選句、☆は並選句。

参加者＝新井、井野、青木

句会に参加しませんか。初心者の方も飛び入りの方も歓迎いたします。
毎月第二日曜日、午後一時半から「前橋文学館」で行っています。

(連絡先＝「前橋文学館友の会」事務局まで。)

電話＝027(235)8011

当日直接会場にいらっしゃっても結構です。